



昭和会プレゼンツ企画
またまた出ました第3弾



昭和レトロ写真館

『ねずみ島』は現在の長崎市小瀬戸町にありました。
正式名称は「皇后島」、大昔第14代皇后の神功皇后がこの地に上陸したらしいです。
日本書紀とか古事記とかの時代の話ですね、ふむふむ。
今回の昭和会では、このねずみ島が海水浴場だった頃の思い出を語って行きたいと思います。
現在は、埋め立てられて陸続きになっていますが、昭和47年に閉鎖されるまで
たくさんの市民が渡し船で海水浴にきていたそうです。乗船料金は5円だったとか。
長崎初の海水浴場には、木製のすべり台や櫓のような飛び込み台もあったそうですよ。
もともと明治から昭和にかけて、ここは水泳の訓練場。
子供の頃、夏休みに水泳教室に通った大先輩方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか？

ここで行われていた様々な行事…寒中水泳は今も続いていますね。

思い出写真はこの行事で行われていた『大名行列』、
お姫様はビッグ・ワン昭和生まれの誰かです。

こんな身近なところにお姫様がいたんですね、もう、びっくりしましたよ。

